

消火器や火災警報器の 悪質な訪問販売に注意！

消費者ホットライン
188(嫌や!泣き寝入り)

お問い合わせ 消費生活センター(平日)午前9時～午後4時 ☎57-8143

県内では、消火器や火災警報器の訪問販売に関する相談が寄せられています。

【事例①】

消火器の販売業者を名乗る者が訪問し、「消火器が古いから火が出る危険がある。新しい消火器に交換しなければならぬ」と言い、訪問販売契約書面の交付やクーリング・オフの説明を受けないまま商品代金を支払ってしまった。

【事例②】

「火災警報器の点検が必要だ」という電話がかかってきたが、信用しても大丈夫だろうか。

【アドバイス】

●消防署の職員のような言い方で、消火器などを売りつける商法に注意しましょう。消防署や市役所の職員が訪問して物品を販売することはありません。身分証明書などの提示を求め、所属を確認しましょう。

●知らない事業者を安易に自宅に入れてはいけません。しつこい場合は、警察へ連絡しましょう。

おかしいな・変だなと感じたら、消費生活センターへお気軽に相談ください。



首都圏情報コーナー

首都圏での佐渡伝統芸能伝承団体のご紹介①

首都圏佐渡連合会に登録し、佐渡の民謡や能楽、鬼太鼓などの伝統芸能を楽しみ、伝承活動を行っている全13の芸能団体のうち、今回は佐渡民謡分野の8団体を紹介します。

No.	首都圏の佐渡民謡団体	代表者	演技分野
1	あかね会	住沢美智子	踊り
2	おけさ友愛会	向山 登	踊り・唄・邦楽 器演奏
3	北本おけさ会	池田 暢洋	踊り
4	佐渡こがね会	元田 利夫	踊り・唄・邦楽 器演奏
5	佐渡民謡会	田村 一枝	踊り
6	東京両津芸妓舞愛好家	白根四男也	踊り
7	朱鷺おけさ会	山本 節子	踊り
8	若波会	斉藤 実	踊り・唄・邦楽 器演奏

※団体名(50音順)と代表者名(敬称略)と邦楽器(三味線・笛・鼓)

各民謡団体は首都圏地域の祭り・物産展などの各種イベントや首都圏佐渡連合会・各郷土会・同窓会で佐渡民謡を披露しております。



首都圏佐渡民謡8団体合同の佐渡おけさ流し

また、佐渡市姉妹都市の『国分寺まつり』『入間万燈まつり』、友好交流都市の『あらかわ佐渡おけさ祭り』『につぼり秋まつり』などでの佐渡民謡の唄と踊りの披露の際は、開始前から会場は人だかりが出来るほど盛り上がり、併せて観客への佐渡おけさ踊り指導を通して佐渡民謡伝承や観光宣伝に努めております。

(文責…首都圏佐渡連合会・文化芸能部会長 伊豆野 泰弘)

優良賞

令和元年度「佐渡を美しくする会」標語「ンクール作品紹介

青い海 日に照らされて 透明に